

平成27年度 第2回松江市歴史まちづくり推進協議会 議事録

○開催日時：平成28年2月16日（火）10：00～12：00

○場 所：松江市役所 西棟5F 松江市役所 防災センター

○出席者：（委員）14名全員出席

浅田純作 委員（会長）、安部登 委員、石田弘至 委員、井ノ上知子 委員、大北哲也 委員、高橋一清 委員、中島紋子 委員、丹羽野裕 委員、原美江 委員、福村敬香 委員、藤居由香 委員、広江みづほ 委員、錦織裕司 委員、安田憲司 委員 ※五十音順、敬称略

（市）

永島 まちづくり文化財課長、飯塚 まちづくり文化財課専門幹、古藤 公園緑地課長、吉川 観光施設課長、金森 土木課長、花形 松江歴史館事務局長、稲田 史料編纂室長、金山 まちづくり文化財課歴史まちづくり係長、藤原 まちづくり文化財課文化財保護係長、赤澤 埋蔵文化財調査室調査係長、中本 まちづくり文化財課主任、内藤 まちづくり文化財課主任

○傍聴者：なし

○会議次第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 題

①平成27年度松江市歴史的風致維持向上計画進行管理・評価シート（案）
について【資料3・4】

②松江市歴史的風致維持向上計画（変更案）について【資料5・6】

4. 閉 会

[開会 10:00]

事務局（永島まちづくり文化財課長）

[挨拶・資料確認]

議事進行は、浅田会長をお願いします。

浅田会長

本日は議題が2つ用意されています。まずは議題①「平成27年度松江市歴史的風致維持向上計画進行管理・評価シート（案）について」事務局から説明をお願いします。【資料3・4】

事務局（中本まちづくり文化財課主任）

それでは、議題 ①平成27年度松江市歴史的風致維持向上計画進行管理・評価シート（案）について、【資料3・4】に沿ってご説明します。

【資料3】歴史的風致維持向上計画の進行管理評価の仕組みについて説明。

仕組みとしては毎年1回、松江市歴史的風致維持向上計画に掲載されている各事業の進捗状況などをシートにまとめて、国に報告し、その後ホームページなどで公表。

【資料4】松江市歴史的風致維持向上計画に掲載されている各事業の進捗状況を説明。

浅田会長

只今の説明に対して、ご意見・ご質問はありますか。

福村委員

歴史的建造物の活用について、最近ではスマートフォンのアプリケーションを利用したまち歩きなどもありますので、活用策の1つとしてそういうものと連動させた取り組みがあっても面白いと思います。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

歴史的建造物の保存継承については、現在、基本計画を策定中ですので、今後はご提案いただいた内容も含めて、活用策を検討してまいります。

安部委員

興雲閣について、2階の多目的室が有料貸し出しされていますが、例えば、小学生の写生大会の作品展示など、教育活動として使用する場合は、使用料を減免していただけないのでしょうか。

事務局（吉川観光施設課長）

興雲閣の有料貸し出しについては、H28年10月のリニューアルオープン以降、約20件の利用申請をいただき、そのうち7件は公的活動であることを理由に減免しております。今後、教育活動の一環として、展示を行われる場合には、どこへどのような形で展示するのがよいかということも含めて柔軟な対応をしてみたいと考えております。

安部委員

興雲閣において展示を行う場合、現状では利用者が展示用パネルを準備することになっておりますが、教育的な展示に使うときは、市でパネルを準備していただくことができないのでしょうか。

事務局（吉川観光施設課長）

今後、検討をさせていただきます。

浅田会長

興雲閣の利用方法などについて、意見を述べたり、要望したりする機会はありませんか。

事務局（吉川観光施設課長）

ホームページなどに相談窓口を設けておりますので、今後も様々なご意見をいただきながら、興雲閣の活用を図ってまいります。

浅田会長

展示などを通じて子供達に松江の文化を広めるという取り組みは重要ですので、今後もそういった場の確保をお願いします。

井ノ上委員

2点ございます。1点目は資料4の19ページの文化財の活用・普及について、旧田野医院の活用に関するワークショップに関する記載があります。ワークショップは企画の中身が重要ですので、今後はそのあたりも工夫・充実させていただきたいと思っております。2点目は20ページの伝統文化の継承について、課題と今後の対応の欄が空欄になっていますが、先程も話がありましたように子供達に松江の文化を伝えていくことは重要ですので、継承の意思や方針などを記載していただければと思います。

原委員（白潟公民館長）

文化の継承に関連して、白潟地区では子供達の数が減ってきています。鑿を所有し

ている団体の方々は、地元に限らず市内全域の子供達に整行列へ参加していただきたいと考えております。出来れば、教育委員会とも連携して小学校の年中行事として整行列に参加していただきたいと思います。

広江委員（教育委員会副教育長）

現在、松江市教育委員会としても、ふるさと教育に力を入れておりますので、ご提案いただいた内容も取り入れるように検討してまいります。

大北委員

私は城北地区に住んでおりますが、城北小学校には整クラブがあり整行列に参加しております。他の小学校でも参加を希望される場合は、石橋2丁目の整保存会に相談されると何らかの協力ができるのではないかと考えております。

浅田会長

ありがとうございます。それでは井ノ上委員の発言に対して、事務局からもコメントをお願いします。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

1点目の旧田野医院の活用策ワークショップについては、企画面で不十分な点もあったかもしれませんので、今後は色々なご意見を参考にしながら企画面での充実を図ってまいります。また、2点目の伝統文化の継承に関する課題と方針については、小学校との連携なども含めて、記載内容を検討します。

中島委員

興雲閣の使用料減免に関連して、私の所属するNPO法人は、現在、興雲閣でのチャリティー活動を計画しております。先般、担当の方に連絡させて頂いたところ、参加者から入場料を取る場合は使用料が1.5倍になり、減免については様々な市民活動団体がそれぞれの目的で活動を行っているので特定の活動のみを減免するのは難しいとのことでした。今回の活動は、東日本大震災に関するチャリティー活動であり、必要経費以外は寄付する予定ですので、その辺りも考慮していただきたいと考えております。また、担当者の方によって判断が異なると我々も困りますので一定のルールを定めていただきたいと思います。

事務局（吉川観光施設課長）

その件については、公平性の観点から市内の他施設の減免事例も参考にしながら対応をさせていただきました。施設の利用目的については、チャリティー活動を始め、様々なものがありますし、また、利用形態についても特定の人を対象とするか否かな

ど様々でございます。今後はそういった利用状況のデータを蓄積しながら、多くの方に活用して頂ける施設となるように取り組んでまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

安部委員

私は興雲閣を管理する団体に所属しております、利用者の方からの問い合わせについて、事務員が統一的な対応を取れるように研修を行ってまいります。

興雲閣に関連してもう1点確認させてください。興雲閣の利用希望者の中には照明が暗いという理由で申し込み後にキャンセルされる方々がおられます。県指定文化財として明治期の状態に復原したもので、照明の数を増やせないということであれば、利用の際に、仮設照明でもいいので設置していただくことができないものでしょうか。

事務局（吉川観光施設課長）

利用者用に特別に仮設の照明を用意することは難しいです。どうしても必要ということであれば、利用者の方に持ち込んで頂くということになるかと思えます。現在、オープンして4ヶ月ですので利用方法などについて、今後、検証を重ねてまいります。

浅田会長

興雲閣の使用法や減免などについては、今後、公平なルールを定めて、公表していただければと思います。

藤井委員（島根県立大学）

18ページの文化財の保存・修理について、文化財愛護に関する意識を醸成するための方法の1つとして、文化財の保存技術を広く公開することが効果的だと思います。

先日、学生達と行った八重垣神社では、国指定重要文化財の絵画が色褪せ防止のために遮光カーテンで大切に守られていました。また、美保関の仏谷寺でも仏像がカーテンや網戸によって丁寧に保護されていました。このような文化財を良好な状態で保存するための技術、工夫、想いなどをこの計画やパンフレットを通じて広く紹介することで、文化財愛護に関する意識が高まっていくのではないかと考えております。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

文化財保存技術については大変重要なことですが、紙面などによる紹介ということについてはこれまで少し不足していたかもしれませんので、今後、参考にさせていただきたいと思えます。また、保存技術に関して言えば、今年度改修中の佐太神社において檜皮葺の葺き替え状況などをご覧いただくことのできる見学会が開催されました。こういった取り組みを続けながら、文化財の保存技術について広く伝えていきたいと考えております。

石田委員

12ページの伝統美観保全区域など修景事業について、この地区はお城周りの重要な地区だと思いますが、昨今、問題となっている空き家の状況や、現在、行っている空き家対策などがあれば教えてください。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

空き家については、全市的に大変、増えてきておまして、現在、市では空き家バンクという制度を創設し、空き家の有効活用を図っております。また、歴史的建造物の中にも空き家が含まれておりますので、こちらの対策についても今後、併せて検討してまいります。

丹羽野委員

進捗評価シートの見方について、進捗状況の欄が「計画どおり進捗している」となっているのは大変良いことですが、この進捗状況を判断するための元々の目標のようなものはどこかにあるのでしょうか。

事務局（飯塚まちづくり文化財課専門幹）

この進捗評価の仕組みとしては、松江市歴史的風致維持向上計画の本編に掲載している各事業の事業内容（計画）に対する進捗具合で評価しております。

浅田会長

議案①について、他にご意見・ご質問はありますか。

ここで承認をいただいでよろしいでしょうか。

〔 承 認 〕

承認をいただきました。

それでは、議題②「松江市歴史的風致維持向上計画（変更案）について」事務局から説明をお願いします。

事務局（金山まちづくり文化財課歴史まちづくり係長）

それでは、議題② 松江市歴史的風致維持向上計画（変更案）について、【資料5・6】に沿ってご説明します。

【資料5】松江市歴史的風致維持向上計画変更の概要について説明。

【資料6】認定歴史的風致維持向上計画の変更箇所について説明。

主な変更点は3つで、①松江城天守及び附祈祷札などの国宝指定を反映、②ごうぎんカラコロ美術館の登録有形文化財の新規指定を反映、③計画の進捗状況に合わせた内容の時点修正。

浅田会長

只今の説明に対して、ご意見・ご質問がありますでしょうか。

井ノ上委員

資料7の9ページに「市民との連携による協働のまちづくり」という記載がありますが、現在、松江市は「共創」によるまちづくりを推進しておられますので、「協働」を「共創」に変更した方がよろしいのではないのでしょうか。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

ご指摘のとおり、松江市は「共創」のまちづくりに力を入れておりますので、「共創」という表現に修正します。

浅田会長

議案②について、他にご意見・ご質問はありますか。

ここで承認をいただいてよろしいでしょうか。

[承 認]

承認をいただきました。

それでは、全体を通じて他にご意見・ご質問がありますでしょうか。

丹羽野委員（県文化財課長）

県庁周辺には、松江城の遺構が比較的残っており、島根県としてはこれらを残していきたいと考えております。また、こうした近世の遺構のほか、昭和30年代に造られた県庁庁舎、旧博物館、前庭などの歴史的な資源があります。このような近代・現代の資源を松江市全体の風致計画の中でどのように位置付けて守っていくか、今後、考えていかなければならないと思っております。島根県としては松江市と連携して協議をしながら進めていきたいと考えております。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

松江城の遺構については、現在、史跡松江城保存活用計画を策定中ですので、島根県とも協議をさせていただきながら計画に組み込んでいきたいと考えております。

また、近代・現代の建造物については現時点では、松江市歴史的風致維持向上計画には含まれてはおりませんが、どのように守っていくかも含めて今後、島根県と協議をさせていただきたいと考えております。

大北委員

松江城の価値を更に高めていくためには、城下町全体をどのように保全・活用していくかが重要になってくると思います。歴史的建造物が壊されて大きなマンションに

建て替わるといふようなこともありましたので、そういったことに対応できる何らかの策を持っておかなければならないと思います。

浅田会長

確かに重要なことで、歴史まちづくり計画策定や推進協議会設置の原点となっている部分だと思います。このことについて事務局から発言をお願いします。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

現在、市で早急に取り組まなければならない課題としては、民間所有の歴史的建造物をどのようにして保全していくかという点です。このことについては現在、歴史的建造物の保存継承に関する基本方針を策定中ですので、この基本方針に沿って保全継承を推進していきたいと考えております。

大北委員

奥谷町や石橋町の辺りでは、歴史的建造物の取壊しに加えて、歴史的建造物の周辺部に景観にそぐわない建物が建ち始め、歴史的な景観を損ねています。こういった問題についても対処していかなければならないと思います。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

松江市では、面的な景観保全策として、地区住民との協議に基づき、一定のエリアを伝統美観保全区域に指定して、その区域毎に景観基準を作り景観を守っていくという取り組みを行っております。現在、北堀町では地区住民の方と新たなエリア設定に向けた協議が進んでおりますし、石橋町についても来年度以降、住民の方と協議をしていきたいと考えております。今後はこうしたエリアを更に拡大していくことにより、景観保全に努めてまいります。

安部委員

松江城内の展示品について、先日、新聞報道でもありましたように大半が松江城や松江藩に関係のない物であり、早急に整理する必要があると考えております。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

確かに松江城に直接関係のない物も多数ございますので、早急に展示品を精査して対応してまいりたいと考えております。まずは展示物を①松江城に残すもの、②寄託者と協議してお返しするもの、③松江歴史館など他の施設に移すものなどに分類して、計画的に整理を進めてまいります。

高橋委員

道路整備と景観保全について、現在、内中原町で道路の整備工事が行われております。あの辺りは古くからの道筋が残るエリアであり、そういったものがなくなっていくということは残念な気がします。松江の城下町は堀尾吉晴公によってランドデザインされた素晴らしいものであり、その辺りも考えながら次の世代に残し、伝えていければと考えております。

事務局（金森土木課長）

委員からお話のあった道路改良工事については、交通安全対策並びに防災対策として、現状の危険な変則交差点を改良するというものもあり、地元町内会と協議しながら進めている事業でございます。

浅田会長

大変難しい問題ですが、都市計画がご専門の石田委員、何かコメントがありましたら、ご発言をお願いします。

石田委員（島根県都市計画課長）

島根県は大きな都市災害や戦災に見舞われなかったということもあり、歴史的な街並みなどが比較的多く残っています。これらについて、残していくのが望ましいのですが、一方では生活者の安全性についても考えていかなければなりません。古い物を残しつつ、安全性を保っていくということは、非常に難しいことであり、このことは中原町だけの問題ではなく、都市計画全体として大きな課題であると考えております。

浅田会長

全体を通して、ご意見、ご質問がありますか。後日でも結構ですので、何かお気付の点やご質問がありましたら、事務局へご連絡をお願いします。それでは、本日の議題はこれで終了します。

事務局（永島まちづくり文化財課長）

本日の協議会の議事録を作成し、確認を浅田会長一任で宜しいでしょうか。

[異 議 な し]

以上で、平成27年度第2回松江市歴史まちづくり推進協議会を閉会します。

[1 1 時 5 0 分 終 了]

上記議事録内容に間違いはありません。

署名者氏名

印